

令和6年4月

～つどい まなび つなぐ～ アクティブな公民館・図書室を目指して

越智公民館だより・図書室だより

〒267-0055 千葉市緑区越智町822-7
電話 043(294)6971
FAX 043(294)1931



令和6年度も越智公民館・図書室をよろしくお願いいたします。

はなみずき台のバス通りを歩いていると、所々でモクレンやユキヤナギの花がみられます。桜の開花まではもう少しかかりそうですが、4月には温かな風と共に桜の花を届けてくれるのではないのでしょうか。地域の皆様におかれましては春の訪れ同様穏やかに過ごしのことと存じます。

さて、令和6年度越智公民館では家庭教育1講座、少年教育11講座、成人教育11講座、高齢者教育4講座、その他9講座の併せて36講座を主催事業として計画しています。

また、地域の皆様にはサークル活動等で、日々たくさんご利用いただいています。

本公民館が皆様にとって集いやすい場となるように職員一同協力して運営してまいりますので、本年度もよろしくお願いいたします。

4・5月の

講座のご案内

体験教室

太巻祭り寿司「桃の花」
ハーフサイズ

今回の教室は、房総の郷土料理「太巻祭り寿司【桃の花】」のハーフサイズを作ります。皆様のご参加をお待ちしています！

日時: 令和6年4月20日(土)
10:00～13:00

場所: 越智公民館 調理室

対象: 成人 **定員:** 12人(応募多数の場合、抽選)

費用: 600円(材料費)

持ち物: エプロン、三角巾、マスク着用、お手拭、箸、筆記用具、巻き簾(あればお持ちください)

申込: 4/2(火)～4/8(月) 電話または窓口で
※当選通知時に食物アレルギーの有無を確認します。

問い合わせ・申込先
千葉市越智公民館 043-294-6971

越智公民館折り紙教室

今年(今年)は辰年! 1枚の折り紙でドラゴンを作ってみませんか!!

ポクを上手に作ってね!

日時: 令和6年4月21日(日) 10:00～11:00

場所: 越智公民館 会議室

定員: 8名(小学生以上...参加費は無料です)
※ 定員を超えた場合は抽選

講師: 越智公民館職員

申込: 4/1(月)～14(日) 電話または窓口で
越智公民館 043-294-6971

親子で

**わらべうたと絵本を
楽しもう**

みんなで「わらべうた」と「絵本」を楽しんでみませんか。「お孫さんと」、「3人以上で」などは是非ご相談ください!

日時: 令和6年5月19日(日) 10:00～11:00

場所: 越智公民館 講堂

対象: 乳幼児と保護者

費用: 無料 **定員:** 先着10組

講師: 山田 吟子(のたこ)さん(元千葉市中央図書館職員)

申込: 4/19(金)～ 窓口・電話(294-6971)

メールで右のQRコードから
下記必要事項明記の上

①「親子でわらべうたと絵本を楽しもう」参加希望
②氏名・年齢(月齢)※参加者全員
③電話番号(代表者のみ) ④居住区

公民館出前パソコン講座

「初心者のためのエクセル」

エクセルの基礎をしっかりと学び、趣味や仕事に活用しましょう。エクセル未経験者の方にもわかりやすく指導します。

生涯学習センター出前講座

日時: 令和6年5月15日(水)～17日(金)
「全3日」各日とも9:00～12:00

会場: 越智公民館 講堂

対象: 一般市民 ※パソコンで文字入力ができる方

定員: 10人(応募多数の場合、抽選)

参加費: 1,320円(テキスト代)

講師: プラムシックス

持ち物: USBメモリー(8GB以上)・筆記用具

申込: 5/2(木)～5/8(水) 電話または窓口で

越智公民館 TEL:294-6971

越智公民館 サテライト配信講座

女性の3つの健康、しくみを知って心地よくすごす

～3つの健康とは「体、心、社会性」の3つです～
※1回は更年期と女性の健康について、第2回はストレスマネジメントの重要性について学びます。

2024. **5/28(火)・6/4(火)**

全2回 連続講座 10:00～12:00
講師: 川島 広江 川島地産院院長

日付	テーマ	内容
5/28(火)	更年期と女性の健康	更年期、更年期の女性特有のしくみに合わせて多様な健康課題を知る。
6/4(火)	心身よく過ごすためのスキルアップ	ジャンルや業界など、職種によるストレスと健康への影響について自身のメンタルの必要性や気づき、自分の持てる得意な力を考える。

会場: 越智公民館 会議室
定員: 10人(先着順)
対象: 女性
申込: 5/1から電話または窓口で
※詳しくは、越智公民館まで ☎294-6971

図書室より未就学児を保育されている皆さま・地域の皆さまへ

先日千葉市生涯学習センターにて行われた、直木賞受賞作家の「中島京子さん講演会～子ども時代の読書体験といま図書館について思うこと～」に参加してきました。

とても柔らかい語りでご自身の幼少期の読書について教えてくださいました。団地で育った中島さんは、団地の集会所に大人が設置してくれた文庫の本をよく読んでいたそうです。

両親が大学の先生だったそうで、「小さい時に母親が読み聞かせてくれた『桃太郎』は、『どんぶらっこ すっこっこ』と流れてくる様子の表現が独特でした。子どもの頃のお小遣いは少なかったけれど、毎月1冊本を買ってくれていました。とても恵まれていたと思います」とのことです。

文字の読めない小さな人に、本を手渡す・読んであげることができるのは周りの大きな人たちです。両親・兄弟姉妹・祖父母・近所の人、誰でもどこでも本と気持ちがあればできます。

言葉や文字は学校・社会でコミュニケーションを取る人間として生きていく以上、欠かすことは出来ません。実際に読んであげている時はすぐに文字を書けるようにはならないし、「意味あるのかな？テレビや動画の方が楽しんでいるな」と思うこともあります。でも、おうちの人と本を通して文字・文章に触れていることは、間違いなく子どもに降り積もり、いつか花開く時が来ます。開花の程度は千差万別、中島さんのように作家として大成することもあれば、学校のテストで苦労しない子になる、人の気持ちを考える想像力が身に付くなどが考えられ、きっと子どもの将来の選択肢を増やすことにつながるでしょう。

毎月1冊本を買うことは経済的にも大変ですが、公共図書館・公民館図書室には無料で借りることが出来る本がたくさんあります。これを利用しないのは本当にもったいないと心底思っています。

越智公民館では令和6年度も子どもの健やかな成長の一助となりますよう、「おはなし会」「わらべうた講座」「読み聞かせボランティア育成講座」など開催して参りますので、図書室の利用と共にどうぞよろしく願いいたします。

【読み聞かせボランティアのお礼を頂きました】



<越智小1・2年生>



<越智小子どもルーム>

【お願い】公民館の敷地及び周辺道路は禁煙です。路上喫煙について近隣の方から連絡をいただくことがあります。くれぐれも路上喫煙は慎んでいただきたくお願い申し上げます。